

# 鹿児島国際大学での 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

## 〔開催概要〕

日時:平成26年11月27日(木)17:00～18:00

場所:鹿児島国際大学

※平成26年度 第6回目

平成26年12月

鹿児島市 市民協働課

# 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時:平成26年11月27日(木)17:00~18:00  
場所:鹿児島国際大学

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
1	鹿児島国際大学 男性	<p>① 私は本が大好きで、本の面白さを誰かに伝えたい、子ども達に伝えたいということで大学に入り、司書になるために勉強している。</p> <p>現在鹿児島市内では司書を正規職員として採用しておらず、市立図書館の司書の仕事は民間に委託され、小学校・中学校・公民館図書室の司書は非常勤で任期が数年ということを知った。</p> <p>私は鹿児島がとても好きなので、鹿児島で司書として図書館を盛り上げて、子どもたちに本を読んでもらい、本は面白いものだというのを伝えたいと思っているので、鹿児島で将来司書として働けるように、司書を正規職員として雇用するシステムを作ってほしい。</p>	<p>① 県立図書館や市立図書館、各公民館の図書室、地域の公民館にも図書室がありますが、図書の充実というのは、その都市の学力や知恵を向上させるものだと思っています。そして、それぞれの図書館には司書を配置しています。</p> <p>いま図書館・図書室にいる司書の方は非常勤として働いておりますが、もともとは学校の場合は司書という資格がなくても図書の貸し出しなどが出来ており、先生方のお手伝いをするという意味で配置をしていました。今後正規に採用することがあれば、司書の方を雇用していかなければいけないと思います。</p>	教育委員会	<p>【教育委員会】</p> <p>現在のところ、公民館図書室などの司書を正規に雇用する予定はありませんが、現在、市立図書館には、司書資格を有する正規職員の配置も行っています。</p>
2	鹿児島国際大学 女性	<p>② 2015年開院予定の新市立病院に図書コーナーを作る計画があることだが、現在の市立病院の図書コーナーは職員の寄付や市立図書館からの提供というかたちで本が入れられていたと思う。</p> <p>しかし、提供では最新の情報や新しい本はほとんど導入されないのではと思うので、新市立病院では市立図書館の分館として、公民館図書館と同じように司書を置いて、患者の皆さんも市立図書館と同じ予約システムで借りることが出来るようにして、病室で好きな本が読むことができるようになればいいのではと考えている。また、司書を置くことによって病院の中でお話し会や勉強会などを開催できるようになるのではと考えているので、ぜひ検討していただきたい。</p>	<p>② 新市立病院では図書コーナーを1階に設ける計画をしています。今の病院と同じように図書を閲覧できるような体制を考えています。分館ということについてはなかなか難しいのではないかと思います。病院の中の図書コーナーであり、患者さんなどに見ていただくこととなりますので、色々な制約があります。一般の不特定多数の方が入るわけではないので、他の図書館や公民館の図書室とは形態が違ってくると思います。市立病院にも今の話を伝えたいとは思いますが、患者さんのための図書室としての位置付けになりますので少し難しいかとは思いますが。</p> <p>また、図書の充実はしっかり新刊を入れたり、新しい情報が得られるような対応はしなければいけないと思います。</p>	教育委員会 市立病院	<p>【教育委員会】</p> <p>市長回答のとおり</p> <p>【市立病院】</p> <p>新病院の1階に設置する図書コーナーは、広さも現在の約3倍となり、場所も光庭(ひかりにわ)横にありますことから、外来患者や付添いの方をはじめ、入院患者など、多くの皆様のくつろぎの場所になると考えます。</p> <p>このコーナーに司書を配置することは、蔵書数も限られているなど、費用対効果の面から考えていないとされており、今後、蔵書の充実や図書コーナーの環境の整備などに努めるとともに、利用者の動向を見守っていきたいと考えています。</p>

# 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時:平成26年11月27日(木)17:00~18:00  
場所:鹿児島国際大学

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
3	鹿児島国際大学 女性	<p>③ 私は視覚に障害がある。通常の学級に通っていたが、支援やサポートについては、父母や学校の先生が自ら探してくれていた。</p> <p>現在、通常の学級に通っている障がい児に対してどのような支援を行っており、保護者や先生方にはどのような情報提供を行っているのか。</p>	<p>③ ノーマライゼーションということで、障がいのある方ない方皆さん同じように対応をするということが行政の基本的な政策だと思います。色々な情報を皆さんに提供する相談支援センターというのを、市役所の近くの市民福祉プラザに設けています。そこから色々な情報を各施設や障がい者の方に来ていただいたり、出向いたりして対応しています。</p> <p>それ以外にも、鹿児島市では友愛パスの発行や発達支援の無料の対応をする事業をしています。また、障がいのある方が色々な方と生活できるようになるように、多くのボランティアの協力を得ながら、対応をしています。</p> <p>学校に対しても、障がいのある方についての相談を受ける仕組みを持っていますので、ご相談いただければと思います。</p>	健康福祉局 教育委員会	<p><b>【健康福祉局】</b> 本市では、施設等における障害福祉サービスの提供のほか、障害のある方やそのご家族等からの相談にワンストップでお応えする基幹相談支援センターの設置、友愛パスの発行や児童発達支援の無料化など、障害のある方への支援に積極的に取り組んでいます。</p> <p><b>【教育委員会】</b> 各学校では、特別支援学級だけでなく、通常の学級に在籍する障害のある児童生徒に対して、全職員で適切な指導・支援を行えるよう、校内支援体制を整備しています。また、個別の指導計画や個別の教育支援計画を作成し、一人一人に応じた支援の充実に努めています。さらに、特別支援教育コーディネーターを指名して、校内支援体制の調整や、保護者からの相談などに応じています。</p> <p>教育委員会といたしましては、必要な学校に特別支援教育支援員を配置して、児童生徒への支援を行うとともに、様々な研修会を通して教職員の専門性を高め、各学校での支援が充実するよう、今後も取り組んでいきます。</p>

# 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時:平成26年11月27日(木)17:00~18:00  
場所:鹿児島国際大学

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
4	鹿児島国際大学 女性	④ 鹿児島市は災害時にどのような対策を考えているのか。鹿児島市は大規模な噴火や火山灰での被害が想定される活火山桜島を抱えている。桜島の対岸に約60万人が住む大都市があり、津波による被害がどれくらい大きなものになるか想像がつかない。鹿児島市は人口密集地があるだけでなく、高齢者が多いことも災害時の避難を難しくさせると予想させる。鹿児島市がこのような災害を想定して、どのような対策を考えているのか。	④ 鹿児島市は地域防災計画を作っています。その中で、避難計画・防災対策・高齢者の支援の規定を設けて、その規定にのっとって色々な対応をしています。鹿児島市は台風の常襲地帯ですし、豪雨もあり、桜島の降灰も多く、自然災害が直撃する地域ですので色々な自然災害ごとに防災対策を作っています。そして、避難計画については、約240か所に避難場所や避難ビルを定めています。 また、ハザードマップというのを作っており、それぞれの地域にどのような急傾斜地や危険箇所があり、もし災害が起こった場合にはこういうところに避難場所がありますというのを分かるようにしているものを、市内全世帯に配布していますので、いざとなったらハザードマップを見ていただいて素早く対応してもらえればと思っています。 まずは自分の命は自分で守るということを考えてもらって、次に共助ということで地域で連携してもらって、そして公助として行政が防災計画にのっとった対応をしていきます。自助・共助・公助が一体となった対応をしっかりと進めることで防災対策、危機管理体制がしっかりと出来るのではないかと思います。	市民局	市長回答のとおり
		⑤ 鹿児島国際大学のスクールバスが坂之上駅の近くから大学まで走っている。大学から学生に対して、坂之上駅近くで学生が車の走行を阻むという苦情を受けて注意をされる。しかし、問題点は学生のモラルだけでなく、坂之上駅周辺の道路の狭さを改善してほしい。	⑤ 学生の皆さんが車の通行の弊害になるからということ色々と注文を受けているということでしたが、この地域は住宅街になっており、坂之上駅は通学通勤に多く利用してもらっていますので、そのような中で道路を広くすると、交通量が多くなり、逆に安全性の確保がどうなるかという課題もあります。今後、どのようにまちづくりしていくのかというのは、市内全域の中でそれぞれの地域の都市計画について検討していますので、その中で考えていかなければいけない課題かとは思っています。坂之上は、駅・国道・県道・市道があり、道路でまちが分断されている地域でもあるので、道路の拡幅や交通の利便性を確保することも踏まえた対応をしなければいけないと思います。	建設局	坂之上地区は、南北方向の幹線道路として、国道225号、市道坂之上中央12号線、市道坂之上学園通線の3路線が設置されています。 県道鹿児島川辺線の坂之上踏切を起点とする市道坂之上10号線は、JR指宿枕崎線と国道225号に並行して走っており、また踏切と国道交差点に近接し、安全確保のため交通量を抑制する必要があることから、幹線道路として整備することは考えておりませんが、現在、坂之上駅周辺地区の交通環境の改善を図る方針について検討しているところです。

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時:平成26年11月27日(木)17:00~18:00  
場所:鹿児島国際大学

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
5	鹿児島国際大学 男性	<p>⑥ 私は明治日本の産業革命遺産九州山口と関連地域に関するかごしま近代化産業遺産パートナーシップ会議の学生メンバーとして活動している。その中で、鹿児島大学、志学館大学、鹿児島女子短期大学、鹿児島国際大学のみんなで若手会という団体を組織して活動している。イベントを企画したり、毎月1回構成資産の場所を清掃したり、大学で講演をしたりして、市民や同世代に宣伝をしている。</p> <p>先ほど、市役所の方が世界文化遺産登録の取組を知っているかということを知りたくて学生に対して問いかけたが、まったく知られていないというのが現状だ。月に1回の清掃活動については、11月30日にも磯地区で30名くらいで清掃活動をするので、時間があればぜひ森市長にも参加していただいて、市民の方々に一緒に宣伝してほしい。</p>	<p>⑥ 明治日本の産業革命遺産九州山口については、伊藤知事を会長にして、8県11市で頑張っています。来年のユネスコの登録に向けて頑張っている中で、学生の皆さんが集まって構成資産の清掃をしたり、PRをしているということで私も大変ありがたいと思っていますし、地域の方々も大変喜んでいてと思います。皆さん方のそのような姿勢や色々な団体の取組に積極的に参加をしていただくというのは、私どもにとっても大変貴重ですし、皆さん方にとっても大きな財産になると思います。</p> <p>清掃活動については、日程が合えば参加をさせていただきたいと思いますが、私は色々なところを走り回っていますので、行けないときはお許し願いたいと思います。皆さん方の活動については私は十分承知していますので、時間をとって見させていただきたいと思いますが、これからが本番ですので、27年度の世界文化遺産の認定に向けて、皆さん方と一緒に、いい結果になるように対応・対策をとっていきたいと思います。毎月清掃していることについては、心から感謝申し上げたいと思いますし、そのような活動を多くの学生に広げていただきたいと思います。</p>	企画財政局	市長回答のとおり

# 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時:平成26年11月27日(木)17:00~18:00  
場所:鹿児島国際大学

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
6	鹿児島国際大学 女性	⑦ 鹿児島県はいじめ件数が全国一位になって話題になったが、鹿児島市は人口が多いので、重要な問題だと思う。鹿児島市は地域の子ども達を見守り、いじめをなくしていくという政策を打ち出したと聞いた。私は鹿児島市が地域住民と市立の小中学校を連携させて、おはら祭りの踊りの練習などの行事を増やしたり、地域の歴史や遊びを地域の人たちが学校で教えていくということで伝統の継承を地域の人に担ってもらったり、学校図書館で地域の人が読み聞かせをしたり、地域の人が利用しやすいように蔵書を増やすなど子どもとのふれあいをもっと増やし、そのような体制を整えていくことが重要だと思う。鹿児島市はこのことについて、具体的にどのような策を考えているのか教えて欲しい。	⑦ いま国・県・市すべて少子高齢化ということで、鹿児島市でも若い人たちに多く来てもらって、鹿児島の将来を担う原動力になってほしいと思っています。いじめの問題ですが、鹿児島県はいじめの認知件数が多いという統計が出ています。それを踏まえて、鹿児島市では鹿児島市いじめ防止基本方針というものを策定し、それを各学校に伝達して、各学校ではその方針に基づいていじめ防止対策を進めています。いじめ防止啓発強調月間というものを制定して、毎年5月25日から6月25日に、ポスターや標語のコンクールを実施して、皆さん方にいじめ防止を呼びかけています。 また、地域で子ども達を見守り、地域の若い人と高齢者が一緒になって色々なことに取り組むということもいじめ防止につながる有効な手立てだと思います。鹿児島市でも、地域で色々な知識を持った方々をボランティアとして各学校に行っていたら、先生のお手伝いをしていただくという制度を行っています。これに多くの方に参画してもらえればと思っています。 学校が終わった後に両親が働いているときに児童の面倒を見る児童クラブというのがありますが、それは小学1年生から3年生が対象になっているのですが、27年度から文部科学省と厚生労働省が事業をつくって、小学1年生から6年生まで受け入れることとなりますので、その指導をする方も地域の方々にしていただきたいと考えています。 新郷中教育というのがあり、小学4年生から6年生を対象に、地域の人々が一緒になって勉強やスポーツ、文化活動や交流活動等を行っています。今後も、地域のボランティアの方々と一緒になって、地域を盛り上げていければ、いじめも少なくなるのではないかと思います。 若い人たちと高齢者の人たちとの交流については、若い人と高齢者の方が一緒に住めるという市営住宅も作りつつあります。そういう世代を超えた交流を深めていけるような様々な取組を進めていけば、結果的にはいじめも少なくなるのではないかと思います。	教育委員会 健康福祉局 建設局	【教育委員会】 市長回答のとおり  補足:鹿児島県では24年度の全国一斉調査で、軽微と思われることでも積極的に把握するという認識のもと、徹底した実態把握を行ったことにより、認知件数が全国最多となりました。  【健康福祉局】 本市では児童クラブの運営を、校区公民館運営審議会委員や小学校代表者、保護者代表などで小学校区ごとに組織されている運営委員会に委託しています。運営委員会が指導員を雇用していますが、その多くは地域にお住まいの方となっているようです。27年度から、対象児童が小学校4年生以上に拡充されることから、今後も運営委員会を中心として、地域で放課後児童の健全育成を見守っていきたいと考えています。 また、教育委員会の放課後子ども教室と、児童クラブの連携を図っていきたいと考えています。  【建設局】 市長回答のとおり
7	鹿児島国際大学 男性	⑧ 私は大学3年生で就職活動をしており、光る人材や魅力のある人間になる必要があると思うが、どうしたらそのようになるか教えて欲しい。	⑧ やはり若い皆さん方ですので、何事にも熱意を持って、自分が持っているものを100%出して、何事にも果敢に挑戦するというのが必要ではないかと思います。私自身も市役所職員でしたので、人事担当として面接もしましたが、やはり活発で自分の考えをしっかりと持っている人に魅力を感じます。頭のいい人はたくさんいますが、自分の個性を大事に、何をしたいか、どういうことに貢献したいかを考えて決めることがひとつのきっかけになるのではないかと思います。	総務局	市長回答のとおり

# 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時:平成26年11月27日(木)17:00~18:00  
場所:鹿児島国際大学

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
8	鹿児島国際大学 女性	⑨ 私は県内の別の市に住んでおり、その地域ではゴミの分別が厳しく、指定のごみ袋に名前を書いてゴミを出す。分別が出来ていない場合は回収されずに、もう一度家に持ち帰り分別しなおしてから、次の回収日に出すというシステムになっている。鹿児島市のゴミの回収の様子を見ると、割と何でも燃えるごみとして袋に入れられているように思った。市長はゴミの分別に関してどのように考えており、なぜ市によってゴミの回収の仕方が違うのか教えて欲しい。	⑨ 鹿児島市の家庭ごみの分別は15の分別で収集しています。毎年ゴミ出しカレンダーというのを全家庭に配布していますので、そのカレンダーをしっかりと見て、ごみステーションに出してほしいと思います。それぞれの家庭でそれを見ながら出しているのですが、中にはモラルが低く違う曜日に出したり、よそからごみステーションに持って来たりという人たちがいますので、指導員が市内を隈なく巡回して指導しています。その他、市民のひろばや公共交通機関へのチラシなどにごみの分別をしっかりとさせていただくように掲載しています。 いま、鹿児島市は横井埋立処分場がありますがパンクしてしまっていますので、出来るだけ再生できるものは再生し、再利用できるものは再利用するという対策をとっています。徹底して分別について情報を流すべきだと思いますので、これからもその取組をしっかりとしたいと思います。 指定のごみ袋を買って名前を書くというのは、各自治体がそのような対策をしながら、ごみの減量に取り組んでいますので、私たちもそのような対応ができるかというのも検討していかなければならないと思います。ごみ出しが有料のところもありますので、そのようなことを課題として捉えていかなければいけないと思いますが、まずは分別をしっかりとさせていただくことがごみの減量につながると思います。	環境局	市長回答のとおり
9	鹿児島国際大学 男性	⑩ 鹿児島国体のために体育館を建設するということが、最初はドルフィンポートに建設するということが、ふりだしに戻って始良市や鹿屋市など多くの市が地元で体育館の建設を要望する声が出てきていると思う。私自身が国体に出場した経験もあり、交通の便を考えた時に、建設地は鹿児島市がベストではないかと考えている。鹿児島市はどのように考えているか。	⑩ アリーナ建設については県が事業を進めるようになっていきます。その中でアリーナ構想を県で打ち出していますが、各地域が誘致を進めており、鹿児島市もぜひ作ってほしいということで、色々な機会を捉えて情報発信をしています。県は色々な意見を聞きながら最終決断したいということですので、まだ最終決断の段階には至っていませんが、交通の利便性や環境整備などの関係性を考えると鹿児島市に作るのが最良だと私は考えています。機会を捉えて要請はしていきたいと思っておりますし、鹿児島市の多くの民間企業・団体の方も一緒に要請していますので、ぜひ皆さん方のお力を借りて後押しをしてほしいと思います。	企画財政局	市長回答のとおり

# 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時:平成26年11月27日(木)17:00~18:00  
場所:鹿児島国際大学

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
10	鹿児島国際大学 男性	⑪ アミュプラザにプレミアム館が新設されて、大型テナントが多く出店して、中央駅周辺はとても賑わっている。一方で一番街や天文館のお客さんが少なくなって、寂しくなっているような気がする。個人的には天文館のあたりから中央駅周辺の方に利益移転になっているだけではと考えている。そこで天文館や一番街の再開発について、2020年に鹿児島県で行われる国体も含めて、どのように考えているのか教えて欲しい。	⑪ いま、中央駅周辺の再開発は進んでいますが、中央町19番街区20番街区の再開発は民間の方が協議会を作って計画を作っています。最終段階での結論は出ていませんが、19番街区20番街区は取り組んでいます。 天文館では、いまタカプラがある周辺を再開発しようということと協議会を作って準備を進めているようですが、まだ話し合いの段階です。 また、加治屋町のエディオンがあるあたりも開発しようという話もあります。旧林田ホテルの周辺の開発もあります。 いま中央駅周辺はアミュプラザのプレミアム館や南国ビルが出来たりして様相が変わってきましたが、天文館地域の方々もWeLove天文館協議会というのを作ったり、天文館を活性化するという方々が組合を作ったりしています。それぞれの地域がそれぞれの特性を活かしたまちづくりを進めることで、いまは中央駅周辺が賑わっていて天文館が寂しいという印象があるかもしれませんが、天文館地域の方々も頑張っています。また、アミュプラザ・山形屋・マルヤガーデンズが一緒になって鹿児島市を盛り上げていこうということで、連携した各種取組も実施されておりますので、それぞれの特性を持ってまちの活性化に取り組んでいただければ一番得策かと思います。 南部、中央部、中央駅、また鹿児島駅周辺がそれぞれの地域の皆さんが頑張っていますので、その推移を見届けていきたいと思ひますし、鹿児島市としてもそういう事業に対してしっかりと支援ができるように頑張っていきたいと思ひます。	建設局 経済局	市長回答のとおり
11	鹿児島国際大学 男性	⑫ 福岡では教員採用試験を福岡県と福岡市で分けているので、鹿児島でも鹿児島県と鹿児島市で分けて教員採用試験を行ってほしい。	⑫ いま教職員の採用については県の教育委員会が権限を持っています。全国市長会の中で、人口要件で20万人以上の鹿児島市を含めた中核市は、教職員の採用について中核市に任せてほしい、そして独自に採用して、しっかりとした教員を育てていきたいという要望をしています。福岡市は政令市なのでそういうことが出来ていますが、中核市にもそうしてほしいという話があります。 鹿児島県の状況を考えると離島が多いので、多くの先生方に違う環境のところへ赴任してほしいという思いもあります。そういった意味では他都市と、鹿児島県・鹿児島市というのは環境が違うかなとは思いますが、市長会ではそのような要望をしています。 また、教職員の給与等についても国が負担金を出していますので、財政的な面、採用の人事権などについても、分権の時代ということなので地域に権限を渡してほしいと要望していますが、いまのところ実現していません。	教育委員会	市長回答のとおり